

片開きプレート

製造番号	製品名
311-5310M	バスケット2プレート 3x10mm 片 M
311-5312M	バスケット2プレート 3x12mm 片 M
311-5314M	バスケット2プレート 3x14mm 片 M



両開きプレート

製造番号	製品名
311-6310	バスケット2プレート 3x10mm 両
311-6312	バスケット2プレート 3x12mm 両
311-6314	バスケット2プレート 3x14mm 両
311-6316	バスケット2プレート 3x16mm 両



スクリュー

製造番号	製品名
311-2004	スクリュー 2.0x4mm G
311-2005	スクリュー 2.0x5mm P
311-2007	スクリュー 2.0x7mm Y



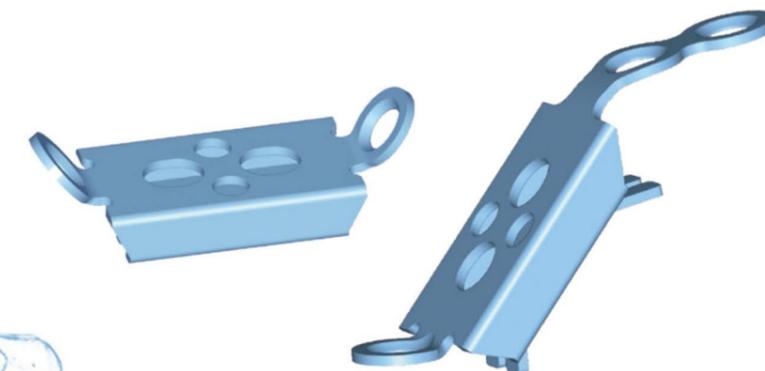
スクリュー (エマージェンシースクリュー)

製造番号	製品名
310-2404	スクリュー 2.4x4mm
310-2407	スクリュー 2.4x7mm

Basket2

Laminoplasty Basket

頸椎椎弓形成術用チタン製インプラント



販売名: Basket プレートシステム 2

承認番号: 23000BZX00039000

※注意事項については、添付文書を確認ください。
※寸法、形状等については、改良のため予告無く変更することがあります。

本製品の品質、本質、耐久力、信頼性、安全性、効果又は効能に対する苦情は、株式会社アムテックへ連絡をお願いします。
また、本製品の機能不全が原因で患者に重篤な障害を生じた場合には、速やかに通知をお願いします。

日本国内で設計開発、製造をおこなった 頚椎椎弓形成術用チタン製インプラント

2014年発売開始からLaminoplasty Basketに寄せられたご意見、ご要望に基づき、ユニバーサルな製品特性を活かしながら、片開き、両開きの各術式に特化した改良を加え、Basket2を開発しました。

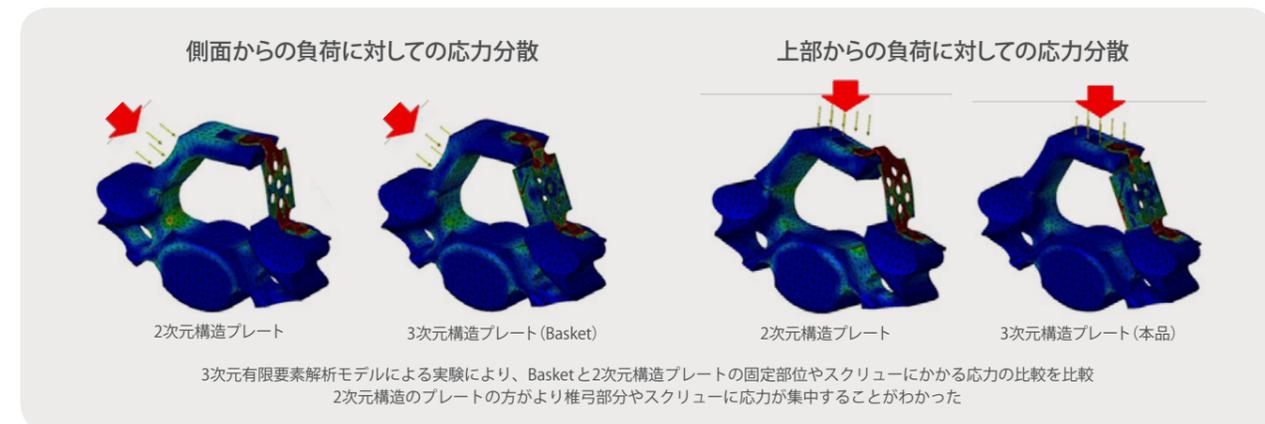
片開き、両開き、いずれの椎弓形成術にも対応

バスケット構造のプレート

- プレート+バスケットの複合構造により、バスケット内部への骨移植ができます。インプラント本来の目的である骨癒合機能を持たせたことで、インプラントが固定部位と一体化し、長期的な安全性が期待できます。
- バスケット構造により、スクリューにかかる応力を分散できることが、3次元有限要素解析モデル実験でわかりました。



術後4年経過



厚さ0.5mmの純チタン製プレート

- チタン合金よりも柔軟性があり、アーチファクトも少ない純チタンを採用しました。
- 骨の形状に合わせてプレートを曲げ調整することが可能です。
- スクリューを締めることで、プレートが骨面にフィットします。

初期固定性

- プレートとスクリューによる固定は簡便で、設置直後から初期固定を獲得します。

ユーザーフレンドリーな専用器具

- シンプルでコンパクトな器具で構成されています。
- 小型の滅菌ケースは、保管及び手術時に場所を取りません。

片開き用バスケットプレート

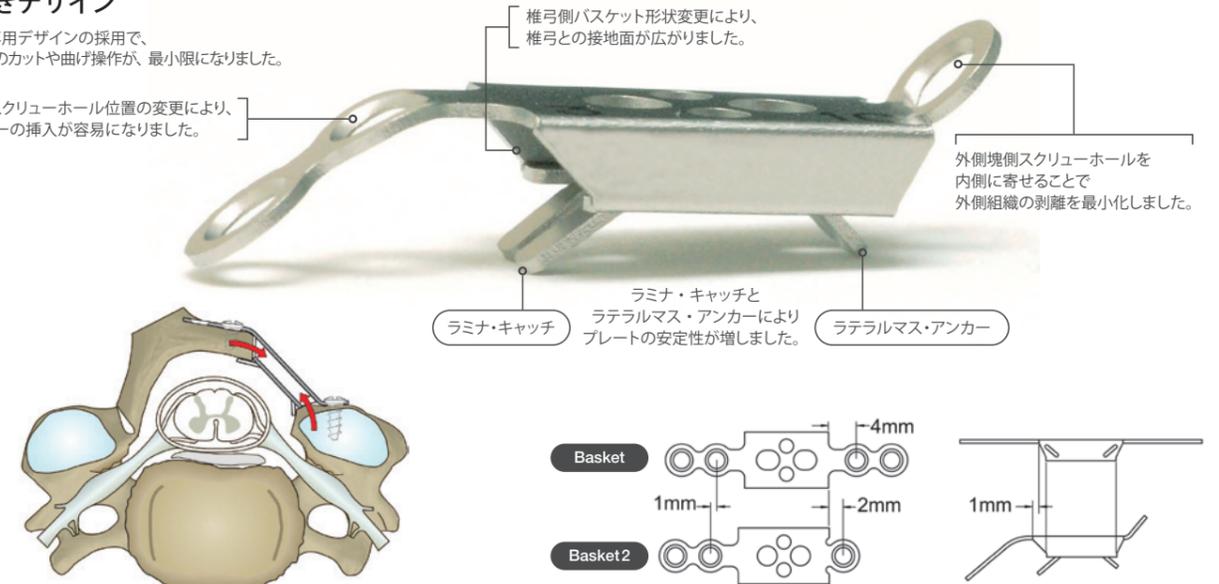
片開きデザイン

片開き専用デザインの採用で、プレートのカットや曲げ操作が、最小限になりました。

椎弓側スクリューホール位置の変更により、スクリューの挿入が容易になりました。

椎弓側バスケット形状変更により、椎弓との接地面が広がりました。

外側塊側スクリューホールを内側に寄せることで、外側組織の剥離を最小化しました。



両開き用バスケットプレート

両開きデザイン

両開き専用デザインの採用で、プレートのカットや曲げ操作が、最小限になりました。

スクリューホールを内側に寄せることで、脊柱管スペースの拡大が期待されます。



スクリュー

- カラーコード化により、サイズ識別が容易です。
- 安全性を考慮してスクリュー先端はBlunt Tipを採用しました。
- チタン合金製

